

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月25日

計画の名称	安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大阪市												
計画の目標	災害時における延焼防止や避難場所など、防災・減災に寄与するような都市公園の整備を着実に進める。 公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化の著しい公園施設の計画的な改築・更新を進め、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心で快適に利用できる公園整備を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,405	A	1,405	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	整備計画期間における防災・減災に寄与する都市公園の整備による避難可能人数の増加 整備計画期間における防災・減災に寄与する都市公園の整備による避難可能人数の増加 (目標年次における避難可能人数-計画策定年次における避難可能人数)	0人	人	3000人
2	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具等）数の割合の増加 整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具）数の割合の増加 (目標年次における改築済の公園施設（遊具）数/H31末改築済の目標公園施設（遊具）数) × 100%	0%	67%	100%
3	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（防球柵）数の割合の増加 整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（防球柵）数の割合の増加 (目標年次における公園施設（防球柵）を改築した公園数/H31末における公園施設（防球柵）を改築した公園数) × 100%	0%	25%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	-	-	都市公園事業(難波宮跡公園)	先行取得用地の再取得、整備工事等(1.27ha)	大阪市						760	-	
	A12-002	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	-	-	公園施設長寿命化対策事業	107箇所以上の遊具、防球柵等の公園施設の改築	大阪市						605	策定済	
	A12-003	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	-	-	公園施設長寿命化対策計画策定調査	公園施設長寿命化計画の策定等	大阪市						40	-	
												小計						1,405	
												合計						1,405	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 大阪市にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年3月
	公表の方法 大阪市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・着実な公園施設整備の結果、改築・更新した公園施設(遊具および防球柵)が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
成果指標である「防災・減災に寄与する都市公園の整備による避難可能人数の増加」については、令和2年度からの新計画「安全・安心で快適な公園づくり(防災・安全) (重点)」において、目標達成する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	目標年次における避難可能人数-計画策定年次における避難可能人数		
	最終目標値	3000人	公園整備や文化財にかかる保存活用計画等の策定に時間を要し、事業実施年度の先送りが必要になったため。
	最終実績値	0人	
2	(目標年次における改築済の公園施設(遊具)数/H31末改築済の目標公園施設(遊具)数) × 100%		
	最終目標値	100%	着実な公園施設整備の実施により、目標値以上の実績が達成された。
	最終実績値	100%	
3	(目標年次における公園施設(防球柵)を改築した公園数/H31末における公園施設(防球柵)を改築した公園数) × 100%		
	最終目標値	100%	着実な公園施設整備の実施により、目標値以上の実績が達成された。
	最終実績値	100%	